

開会の辞

(13:00~)

学生論文発表

(13:05~)

- (1) 精製カエル胃ムチンの抗ラット胃ムチン単クローニング抗体に対する反応性
○内藤正規、岩本和久 (指導教員: 石原和彦)
- (2) 赤血球を用いた一酸化窒素の定量的測定法の開発
○松本和将 (指導教員: 中村國衛)
- (3) シーラカンスのミエリン特異酵素遺伝子について
○杉山友彦 (指導教員: 小嶋久子)
- (4) 絶食負荷による血清中および組織中ガストリン値の変動に関する実験的検討
○野末果林 (指導教員: 堀田恭子)

座長 小林 豊

(13:40~)

- (5) 腎不全ラットにおけるビタミンD受容体およびbone morphogenetic peptide-mRNAのRT-PCR法による定量法の検討
○浅賀美佐、西山貴子 (指導教員: 塚本雄介)
- (6) 膜性糸球体腎炎の疾患感受性機序の解析
○西村真里子 (指導教員: 鎌田貢壽)
- (7) 心機能と心筋代謝に対するバナデイトの影響について
○奥原宏一郎、野田千春、村上和子 (指導教員: 増田 卓)
- (8) インスリン類似作用を有するバナデイトは糖尿病心の心機能障害を改善するか?
○野田千春、村上和子、奥原宏一郎 (指導教員: 増田 卓)
- (9) 糖尿病心筋の代謝障害に対するバナデイト効果について
○村上和子、奥原宏一郎、野田千春 (指導教員: 増田 卓)

総会議事

(14:20~)

会長 石川 哲

招待講演

(14:30~)

体温調節とその異常

入來 正躬 先生 (山梨医科大学・副学長)

北里医学会賞贈呈

(15:30~)

会長 石川 哲

北里医学会賞受賞論文発表

司会 西元寺 克礼

(15:35~)

- (1) くも膜下出血例における心筋の病理組織学的検討
○横内聰子 (内科学)、桑尾定仁 (病理学)
- (2) SCIDマウスを用いた移植乾癬皮膚の経時的検討
—乾癬型表皮肥厚の再現—
○大川 司、藤村響男、衛藤 光、増澤幹男、西山茂夫 (皮膚科学)

一般演題

座長 大谷 英樹

(15:55~)

- (1) 母体血中胎児細胞による出生前診断法の開発
—胎児赤芽球の検出率に及ぼす母体因子の影響—
○金山清子 (国立大蔵病院)、小幡文弥 (医療衛生学部)、柏木 登 (免疫学)
- (2) 自己免疫性甲状腺疾患における抗サイログロブリン抗体および抗サイロイドペルオキシダーゼ抗体測定の臨床的意義
○梅澤慎一、金森 晃、中嶋真一、藤井 英、田中啓司、平井法博、馬場恒春、的場清和、藤田芳邦、矢島義忠 (内科学)
- (3) 免疫グロブリン・遊離L鎖の新しい測定法の開発とその臨床的意義
○大谷慎一、田中恒任、狩野有作、メ谷直人、西川 隆、内山幸信、大谷英樹 (臨床病理学)
- (4) 抗痙攣薬服用患者におけるセボフルラン麻酔と術後肝機能
○新井正康、加藤清司、後藤文夫 (麻酔科学)

閉会の辞

(16:35~)

学術集会担当理事 一杉 正治

総務担当理事 堀田恭子